

松本の夏の風物詩の1つ「松本ぼんぼん」が3年ぶりに開催されました。とはいえ新型コロナウィルスの感染拡大の中、対策を強化し行われたようです。マスク着用と掛け声控えめな参加者は3年前とは違うもののテレビの画面を通して久しぶりの熱気が伝わってきました。

松本ぼんぼんの歌詞の中に、「どっこいどっこいじんじょ♪」とありますが、この仁恕(じんじょ)とは、「思いやりや慈しみ、同じ信州の同郷人として夏祭りを楽しみましょう。それが信州の風土、気質のいいところですよね!」というような意味合いだそうです。

今年はコロナ禍での行動制限が緩和されお盆に遠くの家族と会われる方もいらっしゃると思います。久しぶりに信州のいいところ!をみんなで語り合っても楽しいですね。(上野)

すまいる班

夏祭りでは、ヨーヨー、かき氷を楽しみました。また、創作活動として、レクリエーション活動の企画企画では、ハットホ"ト"レ"タ"セ"ロ"マ"ン"紙を使って作った金魚や牛乳パックを再利用して作った金魚たちで、金魚すくいを楽しみました。短時間でしたが、お祭りや夏を存じることができました。



こもれば班

連日の暑さに先負のこもれば班!
細めの水筒補給など、暑さ対策のため、日々の家事を元張りにします。
8月11日の祝日開館日には、身体を動かす企画として、ボクシングを行いました。昔のときお上手で、とっも自然に試合に勝りました(笑)
引き続きの8月、元張りましょう!!

—上野

ねくすと

先週の金曜日(5日)は、待ちにまた夏祭りでした!!
途中から水あそびが始まった「おもちゃ、ヨーヨーすくい」なかまはもちろん、職員まで真剣に勝負した「射的」中でも、一番の盛り上がりは「かき氷」♪ 氷が足りなくなり途中で買いに行きたほど、沢山作って沢山食べました(笑)

